

# 日誌

日誌 07月14日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.7 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	服薬指導 薬歴記載
	10:00	服薬指導 薬歴記載
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	休憩
	13:00	健康セミナー発表練習
		フィードバック
	14:00	リウマチについて
	15:00	調剤
		一包化
16:00		
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 07月14日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

服薬指導1件目は高血圧の患者さんで、前回の薬歴にBP190と記載されてたのですが、血圧の状態確認しなきゃなと思った。落ち着いているようでよかった。エチゾラムが分3での処方、精神疾患なのか眠れないのかどっちなんだろうと思っていたら疾患とはまではいかないが安定剤としてだった。よく見る規格が0.5mgなので0.25mgがあることを知らなかった。

2件目はパーキンソン病の患者さんで、体調はお変わりなかった。フィードバックにて、パーキンソン病は進行する病気だから1年前とかと比較してアセスメントすることが大切だと学んだ。また、予後10年程度ということにびっくりした。調剤は何件か行ったが1番大変だったのがほとんどを先発希望の患者さんだった。処方箋をよく見る名前が記載されているのが多い薬だったのに、実際に提供する薬が先発品で処方箋を見ても全然わからず、画面と棚を行ったり来たりした。メトトレキサートとフォリアミンの関係を焚き火を用いて説明して貰った。イメージが具体的だったので理解しやすかった。

一包化はジゴシンを半錠にした。朝食分が10種で監査大変そうだなと思った。

# 日誌

日誌 07月14日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月14日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	パーキンソン病の患者さんと対面した時に歩く1歩目や動き出してから、止まるの動作を観察する。表情を意識して見る。 処方箋の監査でミスをしないようにしなければならないと思った。初歩的なものこそ見逃さないようにする。 漢方や半錠でものを拾う時に数を間違えることがあるので処方箋を見て一旦落ち着いて考える。
添付資料	
薬剤師のコメント	>規格が0.5mgなので0.25mgがあることを知らなかった。 薬の知識はそのまま薬物療法にも。さらには安全性にも寄与してくるので知って大切ですね。  >焚き火を用いて説明 説明の仕方は無限にあると思います。ぜひ、自分に合った説明を身につけてくださいね。  漢方の包数は、、、私も何度も間違えて学んできました。 1回の調剤で2種類の計算を使うと間違いにくくなりますよ。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.6 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	健康セミナー準備
	10:00	
	11:00	突発性難聴
	12:00	健康セミナー
		休憩
	13:00	
		白血病
	14:00	心不全
		OTC
	15:00	災害時の講演
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

次週の健康セミナーに向けての準備をした。スライドの作成をしていたが、書きたいことをとりあえず書いてこれからどうまとめるかの段階。構成はある程度できた。イラストなどを用いて、文章はなるべく最低限に見やすくかつ、わかりやすくするのが結構難しいと思った。

プレドニンが1日ごとに処方されている患者さんがいらっやって、漸減療法になっていた。

なにこれとなったが、「プレドニン アデホス」で調べたら突発性難聴が出てきた。診療科を聞いたら耳鼻科だったのでそうなんだと思った。

ステロイドの飲み方について毎食後から夜抜く→昼も抜くと後ろから薬を減らしていった。ステロイドを朝に飲む理由としては体内の分泌に合わせているから。

甲状腺機能亢進症では、ステロイドホルモンでネガティブフィードバックが働き、分泌を抑制する。

急に服用を辞めてしまうと副腎不全を起こしてしまう可能性があることを学んだ。

健康セミナーでは、熱中症と対策についての話でよく分かる内容だった。後ろの方にいたが、聞き取りやすく、問いかけもあって、結構わいわいしていた。小さい子が3人もいて、だいぶカオスではあったが、楽しそうで良かったなと思った。

白血病については終わりが見えない治療であると学んだ。また、高額療養費の上限が大切なことを再度確認した。白血病について、輸血が結構大切なのかなと思っていた。宗教上の理由で輸血ができない人いることが前に話題になっていたなと思った。

災害時の薬剤師の役割の講演は被災地で行うことは理解した。薬剤師が多すぎて余っていると聞いた。たしかに、巡回診療チームに薬剤師4人は多いなと感じた。

自分の住んでいる場所が被災したら薬剤師としてどう動くのか、自治体と薬剤師会がどのような動きをするのか把握しておいた方が良いと思った。

# 日誌

日誌 07月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>早めにスライドを作り上げて余裕を持って次週臨む。 8大疾病以外の治療法や薬の使い方を復習する。 体内のことや薬の働き方がどこでどうなっているのかイメージできていないからまず、自分が理解できるように例えたり、図式化して理解する。 そこから患者さんに投薬する際にどう伝えたら分かりやすいかを考える。 「災害時についての処方箋のを受けた場所(救護所、避難救護センター、その他保険医療機関以外の場所)によって保険調剤として取り扱いえない場合がある」との説明があったらどのような状況でどのようなことなのか理解できなかった。 状況の変化に応じた適切な医療の提供(モバイルファーマシーなど)がどんな働きをするのか調べる。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>あれ？ ごめんなさい。甲状腺の話はネガティブフィードバックの代表例でした。甲状腺の場合は、視床下部や甲状腺に対するフィードバックの事例です。</p> <p>ステロイドのフィードバック先が副腎皮質ちょっと別物ですね。</p> <p>健康セミナーの準備がんばってくださいね。あ、でもせっかくなら楽しんでやってくださいね。 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 07月16日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.6 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	調剤
	10:00	一包化
	11:00	調剤
		健康セミナー準備
	12:00	休憩
	13:00	一包化
		処方鑑査
	14:00	軟膏
	15:00	調剤
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月16日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

一包化の1件目は糖尿病や高血圧の薬の一包化だった。レパグリニドとミグリトールが食直前服用だったので他のと分けての一包化だった。糖尿病治療薬以外は前回の処方から鉄剤が抜けていたので数が変わっていた。  
2件目は主にエフィエント、高コレステロール、高血圧の薬の一包化だった。ロスバスタチンが5mg×3の15mg/回投与で投与量多いなと思いながらも最大用量を超えていなかったため、深くは考えなかった。処方鑑査をした時に、エフィエントの適応症が「経費的冠動脈形成術が適用される虚血性心疾患」と「虚血性脳血管障害(大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う)後の再発抑制」であり、心臓が脳の血管に何かあったことは分かった。ロスバスタチンが15mgで投与されている理由が分からなかったが、過去に心臓か脳をやっていると考えるとなんとなく理解できた気がした。  
軟膏は量が多かったのが最初に半分だけである程度混ぜてから残りを混ぜたが、やってもやっても混ぜている気がしなかった。薄くした時に空気なのか、キンダベートなのか判断できずずっと混ぜてた。  
健康セミナーの準備ではバタフライピーティーが届いたのでクエン酸を用いて色の変化を実験した。  
0.1gでも紫になった。  
なにも入れていない青い状態にクエン酸を入れたらクエン酸の部分だけ赤くなっているように見えたので0.2g入れたら赤に近くなるのかと思っていたが紫が限界だったようだ。

# 日誌

日誌 07月16日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月16日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	一包化する時にロスバスタチンが固くて、ぶちぶちするの大変で、指が痛くなった。量が多かったので精神的にも疲れてしまった。指が痛くならない方法と心が折れない方法を模索する。 その後の軟膏調剤で力尽きてしまったので頑張る。 明日中にスライド完成させる。  34Gの針刺してみたいのと、イソソルビドのゼリー食べてみたいです。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月17日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	バクスミーについて
	10:00	健康セミナー準備
	11:00	認知症
	12:00	休憩
	13:00	バクスミー
	14:00	健康セミナー準備
15:00	学校薬剤師	
16:00	調剤	
	服薬指導 薬歴記載	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局) 小学校	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月17日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

健康セミナーのスライド作りをした。結構量が膨大になってしまい時間がかかってしまった。見やすくする為の試行錯誤をした。ドクダミ茶の試飲をした。冷やしたら美味しかった。癖がなくて飲みやすいと感じた。  
近くの小学校に通う子が1型糖尿病で担任の先生や養護教諭へバクスミーの説明をするために小学校に行った。  
一通りどのような時に使うかや使い方、使ったあとの説明を聞いたあと自分たちはどのようにバクスミーを使うのかをロールプレイングをした。  
教員の方々が真剣に向き合ってくれていると感じた。結構責任もあって大変だと思うがとても前向きに参加していてすごいなと思った。また、本人の明るさやしっかりしていることが本当にすごいと思った。  
認知症についてはアルツハイマー型、レビー小体型、血管性認知症があり、それぞれの特徴や使用する薬について学んだ。  
服薬指導は感染症の患者さんだった。そこから、先生の抗生剤の処方がクラリスロマイシンかセフカペンで狙っている主訴が違うことを学んだ。

# 日誌

日誌 07月17日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	○
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月17日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	今回の服薬指導は若い方の感染症でコロナではなかったので注意喚起はしなかったが、高齢の方が感染症での処方だった際に注意しなければならないと思った。 若い方の感染症の受診すべき時と受診しなくてもいい時を見極めるのが難しいと思った。また、受診しなくても良い時の場合、OTCの勧め方を考える。 学校薬剤師の本来の役割について調べる
添付資料	
薬剤師のコメント	枠内に出力できる文字数を超えたため、別ページに出力します
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 07月17日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

薬剤師のコメント	<p>今日は、いろいろと大変でしたね。ゆっくり休んでください。</p> <p>そして、見事な活躍（患児役）でしたね！ありがとうございます。 本来は学校薬剤師の方の役割かな？と思いますが、患者さんの安全のため学校に赴きました。 重ねて言うと、薬剤によっては本人の使用が想定されていないものもありますので、 その場合は 薬剤師法 第二十五条の二 薬剤師は、調剤した薬剤の適正な使用のため、販売又は授与の目的で調剤したときは、患者又は現にその看護に当たっている者に対し、必要な情報を提供し、及び必要な薬学的知見に基づく指導を行わなければならない。 2 薬剤師は、前項に定める場合のほか、調剤した薬剤の適正な使用のため必要があると認める場合には、患者の当該薬剤の使用の状況を継続的かつ的確に把握するとともに、患者又は現にその看護に当たっている者に対し、必要な情報を提供し、及び必要な薬学的知見に基づく指導を行わなければならない。</p> <p>に則って動く必要があると考えます。</p> <p>ただ、通常は学校薬剤師の範疇と考えて</p> <p>学校保健安全法施行規則第24条「学校薬剤師の職務執行の準則」として、以下の7項目があげられている。 ① 学校保健計画及び学校安全計画の立案に参加 ② 環境衛生検査に従事 ③ 環境衛生の維持及び改善に関する必要な指導及び助言 ④ 健康相談に従事 ⑤ 保健指導に従事 ⑥ 学校で使用する医薬品、毒物、劇物、並びに保健管理に必要な用具及び材料の管理に関する必要な指導と助言、及びこれらのものについて必要に応じた試験、検査又は鑑定 ⑦ その他、必要に応じ、学校における保健管理に関する専門的事項に関する技術及び指導に従事</p> <p>のうち⑥に相当するため、エピペンの指導などは指導や今回のようなロールプレイが行われていることがあります。 調べてみるのも面白いかもしれませんね。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
----------	--

# 日誌

日誌 07月18日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	健康セミナー準備
	10:00	
	11:00	
	12:00	休憩
	13:00	調剤 消化管間質腫瘍
		カロナール半錠
	14:00	
		健康セミナー発表練習
	15:00	
		レストレスレッグス症候群会議
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月18日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

健康セミナーの準備の続きをした。書きたいことはほぼ決まっていたが、配置や見やすさを考えてスライドにそれを表現することが大変だった。  
発表の練習をしてみてスライドにあるものをつらつら言っているだけになってしまった気がした。  
調剤はトラマドール、アセトアミノフェンの配合錠とタリージェの60mgともう1つ処方されている患者さんで、診療科が脊椎外科でそんな診療科があるのだと思った。病名は判断できなかったが、後ほど消化管間質腫瘍と教えてもらってもよくわからないで終わってしまった。非常に稀な病気なことや粘膜の下筋肉層にできるがんということはわかった。  
在宅訪問の患者さんからカロナールの追加が欲しいとのことで残薬の中から100錠半割した。  
レストレスレッグス症候群の会議では先生に宛てた手紙をどうするかを見学した。概算血中濃度と時間の経過からのグラフがあり、動態の使い方を見た。

# 日誌

日誌 07月18日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月18日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	スライドとスライドの間やお茶を飲んでもらうタイミング、もっと人を巻き込めるように何を聞くかのシミュレーションする。 発表の時のテクニックを覚えておく。使えるようにする。 動態の式はなにがなにを表しているのか、グラフにした時にどうなるのか、なにを表しているのかの意味を全然理解できていないので復習する。 Excel使えないので使えるようになった方がいいんだろうなと思った。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月19日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月19日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 07月19日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択



# 日誌

日誌 07月19日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月20日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月20日 東邦大学 学籍番号( 1021239 ) 氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 07月20日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月20日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	